



# feel good

地球にいいから  
気分がいい  
カナダの木材・紙パルプ

## 気候変動問題への取り組み

環境フットプリント(人間の活動が環境に及ぼす影響)に対する懸念が高まるにつれ、製品に関する十分な情報を得た上で製品を購入できているか、また地球環境にできるだけ優しい生活ができているかを知りたいと望む消費者が増えています。

カナダは、最高水準の環境認証を満たす、環境に責任を持った木材・パルプ・紙製品の産出国で、伐採地の再生、カナダ政府の定める厳格な森林規制の遵守に励んでいます。カナダの林産企業は、その業務規範に対する外部監査の受け入れ、森林回復やリサイクルの取り組み参加、バリューチェーン内でのカーボンニュートラル化の促進などを行っています。バイヤーは、今日のカナダの高品質な林産物は森林の未来を犠牲にするものではないという点について安心して製品を購入できます。

環境に責任を持って製造された木材・パルプ・紙製品を選ぶには、以上の行動指針に則ったサプライヤーを探すのが最短、かつ最も効果的な方法です。

カナダの林産業界は、世界初の目標達成を誓約します。2015年までにカーボンオフセットクレジットを購入することなく、林産物のライフサイクルを通してカーボンニュートラルを目指します。

## カナダ:環境問題対策における主導者的存在

カナダの林産業界は、木質繊維の効率的な使用、温室効果ガス排出の低減、クリーンエネルギーによる必要エネルギーの供給という点から、環境問題対策における主導者的存在であると世界的に認識されています。カナダの林産業界は、2015年までにカーボンオフセットクレジットを購入することなく、林産物のライフサイクルを通してカーボンニュートラルを目指すことを誓約しています。

2003年、パルプ・紙セクターは、工場の運営や持続可能な森林管理活動を通じ、気候変動への影響を軽減する方法を模索するための覚書を連邦政府と調印する国内最初の主要な業界となりました。

## 温室効果ガスと廃棄物の減少

生産量の増加にも関わらず、カナダのパルプ・製紙工場は、施設の改善や革新的方法により、温室効果ガスの排出を1990年より57パーセント減少させることに成功しました。これはカナダが最初に京都議定書の目標とした割合の10倍に当たります。そして、温室効果ガスの排出強度は61パーセント減少させました。カナダのパルプ・紙セクターは、エネルギーの全必要量の60パーセントを主にバイオマス(木材チップ、製材所や伐採で得られる残材)などの再生可能なエネルギーによって供給していますが、今後はエネルギーの自給自足を目標としています。

毎年、カナダでは175万トンの木材廃棄物が埋立地に廃棄され、空間や資源を無駄にし、温室効果ガスの排出を増やしています。埋立地の廃棄物は分解される過程でメタンガスを放出しますが、このメタンガスは炭素より23パーセントも多く環境にダメージを与えるものです。カナダの林産業界は1996年から2001年の間に埋立廃棄物を40パーセント近く減らし、今後さらにその割合を増加させていくことを目標としています。



## 森林と気候変動

人間の諸活動により、二酸化炭素などの温室効果ガスが大気に放出され、地球の気候は変化を遂げています。成長する際に炭素を取り込むことで、木は大気中から二酸化炭素を吸収し、同時に酸素を放出します。炭素は、木質、葉や針葉、根などに蓄えられていますが、木の燃焼や分解により大気中に戻されます。

木は伐採されるとその炭素の半分は森の中に留まり、残りの半分は木材に固定されます。木材は構造用材、家具、紙製品など林産物へと変貌を遂げていき、これらの製品は何十年、またそれ以上に渡って炭素を貯蔵し続けます。

伐採により森の土壌が乱されたり、伐採後に残った根、枝、葉が分解すると、炭素が大気に放出されます。若木は成熟する過程でより速く二酸化炭素を変換します。

カナダでは、山火事や虫の繁殖などの自然のかく乱により放出される炭素の量に比べると、伐採により大気中に放出される炭素の量は少量です。山火事の多い年では、国内の管理下にある森林で起きた山火事による排出量は、カナダの温室効果ガス排出総量の45パーセントに達しました。

## 森林のままの土地の維持

気候変動に関する政府間パネル (Intergovernmental Panel on Climate Change) によると、主に熱帯地方で起きている森林破壊が、世界の温室効果ガス排出の約20パーセントを占めています。迅速に再生される限り、伐採は森林破壊には当たりません。森林伐採がほぼ皆無に等しいカナダでは、この事例が該当します。

違法伐採は、他の国では森林破壊を引き起こし、気候変動や生物多様性の損失の主要な原因となっています。林産物に関する厳格な法律や規則を持ち、法の施行や遵守を効果的に行うことで、カナダは法に準拠した持続可能な供給源からの林産物の産出を徹底しています。2004年のある中立的な国際調査では、カナダでは違法伐採は実質的に皆無であるという結果が報告されています。カナダは、世界各地の違法伐採に反対の立場を表しています。

## 環境に優しい林産物

カナダの森林は、世界の全森林被覆の10パーセントを占めています。そして、カナダは多種多様な環境を管理し、高い環境基準を満たした高品質な林産物を産出しています。

カナダ的林産物を選択するという事は、鋼鉄やプラスチック、コンクリートよりも環境的に持続可能な製品を使用していることに等しいのです。カナダのパルプ・紙製品を選ぶということは、世界で最も環境に責任を持った供給業者による製品を使うということになります。カナダ的林産業界は、これからも社会の環境保護に多大な貢献をし続けることを目指しています。

以下に挙げる5つの行動指針をカナダ的林産業界は遵守しています。この行動指針は、環境に配慮したバイヤーが林産物を選ぶためにますます重要となっています。

1. 法に準拠した伐採
2. 伐採地の迅速な森林再生
3. 廃棄物の削減、回収と再生利用の支援
4. 温室効果ガスの削減と気候変動問題への取り組み
5. 自主的な森林管理監査の奨励

その他の詳細情報:

カナダ森林局 (Canadian Forest Service)  
<http://canadaforests.nrcan.gc.ca/article/climatechange>

カナダ森林局(2007)カナダの森林の伐採は気候変動に影響しているだろうか  
<http://cfs.nrcan.gc.ca/news/473>

カナダ森林局(2008)カナダの森林伐採—その事  
<http://cfs.nrcan.gc.ca/news/588>

カナダ林産物協会 (2007)カーボンニュートラル宣言  
[www.fpac.ca/index.php/en/carbon-neutral-pledge/](http://www.fpac.ca/index.php/en/carbon-neutral-pledge/)

ブリティッシュコロンビア州の気候変動  
[www.bcclimatechange.ca/how-forests-help/default.aspx](http://www.bcclimatechange.ca/how-forests-help/default.aspx)

二酸化炭素ニュートラルアライアンス  
<http://dontwastewood.com/>

Metafore による紙のライフサイクルプロジェクト  
[www.thepaperlifecycle.org/](http://www.thepaperlifecycle.org/)



詳しくは、[feel-good.ca](http://feel-good.ca)  
をご覧ください。